

往航Ⅱ

神海丸だより2号で述べた操練の後、船は順調に南下して夜には太平洋に出ました。太平洋はかなりうねりがあり、ほとんどの生徒が船酔いでダウンしてしまいました。生徒室をいつ覗いてもベッドを空にして、トイレに立て籠ってる生徒もいます。揺れに慣れるまでは船酔いは続くのです。「しんどいだろうがあと数日の辛抱だ」と励まされても胃のムカムカは消えたりしないのです。

16日からは漁具作りが始まりました。これからは漁場に着くまで、本科生は基本的に午前中生徒食堂で勉強、午後は、操業に備えて作業です。専攻科生はこの逆となります。本科生の中には船酔いを克服して元気に作業に参加する生徒もいますが、まだまだ船酔いと闘ってる生徒もいます。(闘っているようには見えませんが^^) また、生徒の居室のある下のデッキでは、比較的元気でも、当直でブリッジにあがり高いところで揺られたり、エンジンルームで下を向いて作業したりすると、木端微塵となって帰ってくる生徒もいます。当直恐るべしです。



漁具（枝縄）作り作業中

作成した漁具（枝縄）を1組、13個ずつに組み上げていく練習をしています。操業中の本科実習生の仕事の1つです。

まだまだうねりは高いのですが、船酔いを克服した生徒たちは生徒食堂で夜食を食べたり、友達の部屋を訪ねたりして、神海丸での生活をそれなりに楽しみだしたようです。

指導教官の独り言



Y先生見ていますか？弓道部は揺れている船内でも3人揃って仲良く練習していますよ^^偉いでしょ。



N先生見ていますか？ハンドボール部は、筋トレを欠かさずやっていますよ^^



M先生、カッター部の主要メンバーは僕の顔を見ると「酔った」とか「しわい」しか言いません^^困ったものです^^

「嵐を呼ぶ男」の僕が乗船しているのに、今航海は、信じられないくらいに良い風です。運の無駄使いかな